

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に必ずお読みください。
この説明書は取付工事が終わりましたら
製品をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

19年05月08

注意 適合直流電源装置を必ず使用してください。
AC100Vを入力した場合、一瞬で故障します。

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460 最新の連絡先はホームページhttp://www.dnlighting.co.jpをご確認ください。

安全上の注意

警告

- 取付工事やLEDモジュール交換、清掃のときは、必ず電源を切ってください。直流電源装置の故障、感電の原因となります。
- 万一、煙がたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。
- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。
- LEDモジュールの取り付けは、LEDモジュールの質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
- 電源線の接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続や接続部の処理が不完全ですと、感電、火災の原因となります。
 - 1) スリプ等により確実に接続し、絶縁処理をおこなってください。
 - 2) 接続部は自己融着テープで防水処理を確実にこなしてください。

- LEDモジュールの分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。
- LEDモジュールに内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。
- LEDモジュールの隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 適合直流電源装置(別売)以外は使用しないでください。LEDモジュールの破損、発煙、点灯回路損傷の原因となります。(適合直流電源装置: ELD2475F、ELD24150FD、ELD24240F)
- LEDモジュールを無理に引っ張る、ねじる、押さえる、最小曲げ半径150mm未満で曲げる(裏面の「本体の取り付け」参照)行為はしないでください。故障、火災の原因となります。

注意

- 床、什器等の清掃の際は、LEDモジュールに薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
- 暖房機器、火気などの上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。
- 下記の使用環境・条件下では使用しないでください。早期の錆発生、故障、落下、ケガ、感電、火災の原因となることがあります。
 - 1) 大雨などで冠水するおそれのあるところ
 - 2) サウナなど常時高温高湿となる場所
 - 3) 振動、衝撃のあるところ
 - 4) 風除けのない建物の屋上、橋梁など、明らかに強風が吹く場所・地域(離島含む)と判断される場所
 - 5) 腐食性雰囲気のあるところ
 - 6) 引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)
 - 7) 粉塵の多いところ
 - 8) 海岸に近い塩害地域など
 - 9) 塩素を使用しているプールなど
 - 10) 車両などの荷重がかかる場所
 - 11) 人がぶら下がったり、足で踏みつけたりするおそれのある場所
 - 12) 草や木などが成長し、LEDモジュールが覆われるような場所

- 13) 凹地など水に浸かるところ
 - 14) つららが発生するような寒冷地や積雪地域
- 可燃性塗料に取り付ける場合にはLEDモジュールとの間隔をとってください。火災の原因となることがあります。
 - 点灯しているLEDモジュールを長時間直視するのはおやめください。目を痛めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
 - LEDモジュールを被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。
 - 濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
 - 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。
 - LEDモジュールの温度上昇は収納部の容積やLEDモジュールと周囲の造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意してください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。
 - LEDモジュールに塗料などを塗らないでください。故障、破損、感電、火災の原因となることがあります。
 - 点灯中や消灯後しばらくは、LEDモジュールが熱いので絶対に手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。
 - 取付穴をあけないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。
 - LEDモジュール取付時は、アルミレール(別売)を用いて確実に取り付けてください。LEDモジュール落下によるケガの原因となることがあります。
 - 誤って落下させたLEDモジュールは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。

ご使用上の注意

- 周囲温度は-10℃~35℃の範囲で使用してください。LEDモジュールの短寿命、不点灯、チラツキの原因となることがあります。
- 点灯および消灯直後にLEDモジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上には問題ありません。
- 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。
- 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LEDモジュールの光が入らないよう配慮してください。
- LEDモジュールを並列に取り付ける場合は、LEDモジュール1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光束が落ちたり、LEDモジュールの短寿命の原因となることがあります。
- 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じる場合があります。
- 通電したままLEDモジュールを脱着しないでください。直流電源装置、LEDモジュール故障の原因となることがあります。
- ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときはLEDモジュールから1m以上離して使用してください。

- LED素子にはバラツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 交換の際はLEDモジュールごと交換ください。LED素子単体では交換できませんのでご注意ください。
- LED素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。
- 什器等の絶縁性能試験を実施する際は、LEDモジュールを必ず取り外しておこなってください。LEDモジュールが故障します。
- 被照射物の染料や顔料の特性によって、LEDの可視光により退色や変色する場合があります。
- LEDモジュールの自重によるソリを防ぐよう、アルミレールを配置してください。
- 調光する際は、指定の調光用直流電源装置と調光器を必ず使用してください。
- 扉の開閉箇所など、LEDモジュールが繰り返し曲げられる場所へ取り付けしないでください。故障の原因となることがあります。
- LEDモジュールのコネクタ部の接続は確実にこなしてください。コネクタ接続後、自己融着テープを巻いて防水処理をおこなってください。
- LEDモジュールの末端のコネクタはコネクタキャップ(付属)を使用して絶縁処理と自己融着テープを巻いて防水処理をおこなってください。
- 施工時の一時的な点灯を除き、日中の直射日光や西日の強く当たる状態では点灯させないでください。故障の原因となることがあります。

保守・点検

- 照明器具および関連部品(直流電源装置、ランプ、モジュール含む)には寿命があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による)
- ※LED光源は寿命がきても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)
- 3年に1回は、工事店などの専門家にによる点検をお受けください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

定格

入力電圧 DC24V

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

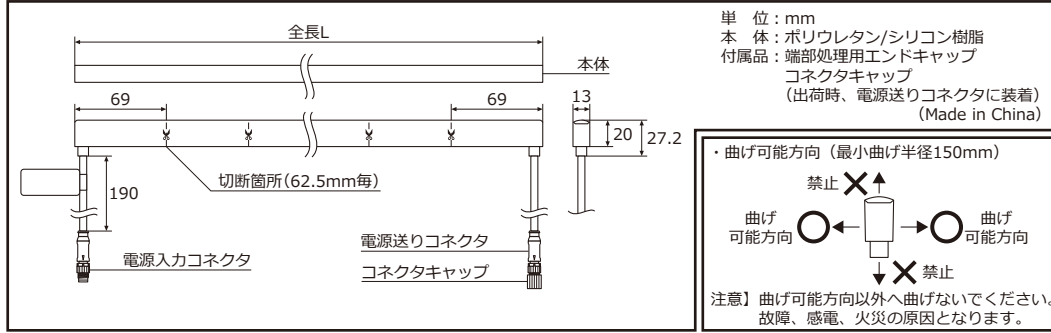
形式※1	全長 L(mm)	本体質量 (kg)	LEDモジュール 入力電力 (W)	適合直流電源装置(別売)の最大使用W数※2		
				ELD2475F 52Wまで	ELD24150FD 105W(90W)まで※3	ELD24240F 168W(144W)まで※3
FXE-LED 700□□-WP	700	0.22	8.0	○	○	○
FXE-LED1013□□-WP	1013	0.31	11.5	○	○	○
FXE-LED1513□□-WP	1513	0.44	17.3	○	○	○
FXE-LED2013□□-WP	2013	0.58	23.0	○	○	○
FXE-LED3013□□-WP	3013	0.88	34.6	○	○	○

※1 形式の□□は色記号(L29は電球色、WW33は温白色、Wは白色)

※2 最大使用W数は、LEDモジュール入力電力を使用し、LEDモジュールを組み合わせたときの値です。

※3 直流電源装置は周囲温度5~40℃の範囲で使用してください。ただし、直流電源装置ELD24150FD、ELD24240Fを天井裏など40℃近傍で使用する場合は()内の電力で使用してください。

各部の名称と外形寸法



取付方法 ※取り付けにはステンレス製の取付ねじ(呼び径4mm、長さ30mm以上)を別途ご用意ください。

1. 本体の取り付け

●LEDモジュールFXE-LEDの長さ調整が必要な場合

- ①本体の切断
 1) 指定の切断箇所(右図)を確認してください。
 2) 金属用ハサミ、モールカッター等で切断してください。



- ②端部処理用エンドキャップの取付方法
 1) 付属の端部処理用エンドキャップに接着剤(別売: 信越化学工業製KE45T推奨)を塗布し、切断したLEDモジュール端部に取り付けてください。



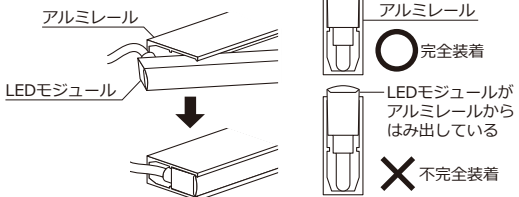
●アルミレールTR-FXE(別売)で取り付ける場合

- ①アルミレールをLEDモジュールの全長に合わせて切断し、取付ねじ(別途必要)で造営材に確実に固定してください。
 TR-FXE30Aは約300mm毎に取り付けてください。

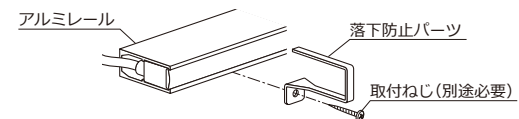
注意】LEDモジュールの長さ調整をした場合
 ・アルミレールは、LEDモジュール全長より10mm短く切断してください。
 ・端部処理用エンドキャップは、アルミレール(TR-FXE1000、TR-FXE30A)端部の外へ出るように装着してください。(アルミレールには収まりません)



- ②LEDモジュールをアルミレールの端部から斜めに入れて内側の突起の下端まで確実に押し込んでください。

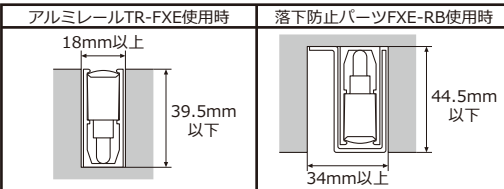


- ③上向き取り付け以外は落下防止パーツFXE-RB(別売)をアルミレールに合わせ、取付ねじ(別途必要)で確実に取り付けてください。
 注意】約300mm毎に1個の間隔で取り付けてください。



<埋め込み最小施工寸法>

注意】アルミレール側面に造営材に接触させないようにしてください。



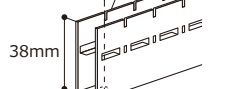
●曲がりアルミレールTR-FXE1000C(別売)で取り付ける場合

※末尾の数字はレールの長さを表します。(単位: mm)

- ①アルミレールをLEDモジュールの全長に合わせて切断し、取付ねじ(別途必要)で造営材に確実に固定してください。



- ②LEDモジュールをアルミレールに押し込んでください。

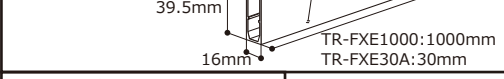


- ③落下防止パーツFXE-RB(別売)をアルミレールに合わせ、取付ねじ(別途必要)で確実に取り付けてください。



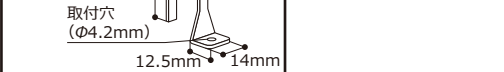
アルミレール(別売) TR-FXE1000 TR-FXE30A

※末尾の数字はレールの長さを表します。(単位: mm)
 材質: アルミ (Made in China)
 取付穴(φ5mm)
 TR-FXE1000: 3箇所
 TR-FXE30A: 1箇所



落下防止パーツ(別売) FXE-RB

※下記オプションパーツ(別売)の取り付けについては、各製品の説明書と合わせてご覧ください。
 ・アルミレール TR-FXE30A
 ・落下防止パーツ FXE-RB



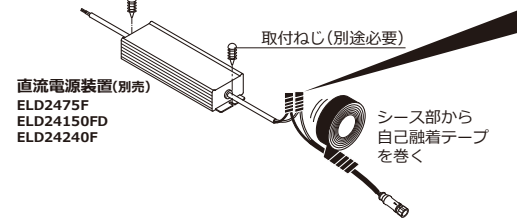
2. 直流電源装置(別売)の準備

※直流電源装置の取り扱いについては、各製品の取扱説明書をご覧ください。

※指定の調光用直流電源装置(ELD24150FD)と調光器(PDC1500T、PDC1000)の接続については、各調光器の取扱説明書をご覧ください。

- ①接続には接続ケーブルDKE1000片切り(別売)を使用し、直流電源装置の出力側リード線へ圧着接続してください。
 延長配線する場合は0.5mm²以上の電線を使用してください。
- ②接続後、自己融着テープを巻いて防水処理をおこなってください。

注意】極性を間違えないように接続してください。不点灯の原因となります。



警告 必ず電源を切ってください。(感電の原因)

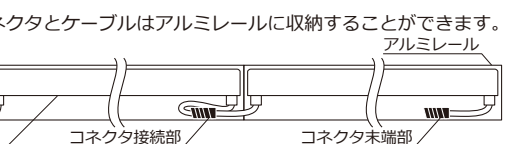
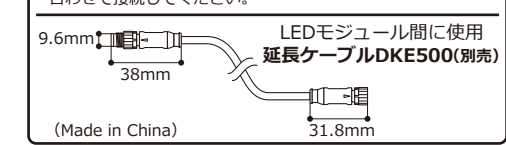
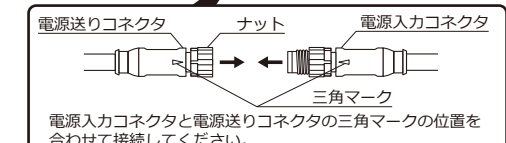
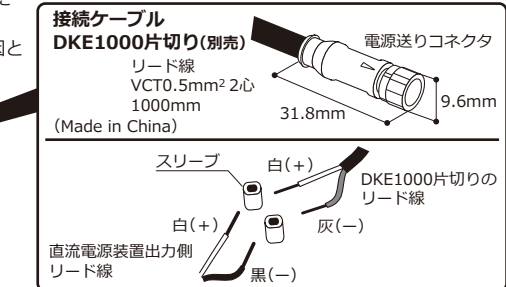
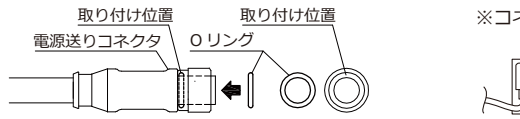
注意 1系統の総配線長は9m以内、LEDモジュール連結合計長は9120mm以内。(チラツキや暗点灯の原因)

3. LEDモジュールの接続

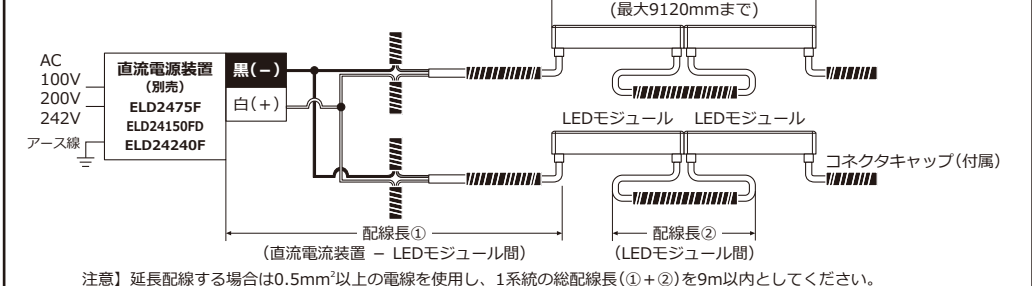
※LEDモジュール入力電力の最大使用W数以下(オモテ面定格表内に記載)で接続してください。

- ①コネクタの接続は三角マークを合わせて接続し、ナットを確実に締めつけてください。
- ②連結時は、LEDモジュールの電源送りコネクタに取り付けられているコネクタキャップを外し、連結するLEDモジュールの電源入力コネクタへ接続してください。
 LEDモジュールとLEDモジュールを離して連結する場合は、延長ケーブルDKE500(別売)を使用してください。
- ③コネクタ接続後、自己融着テープを巻いて防水処理をおこなってください。
- ④末端のLEDモジュールの電源送りコネクタは付属のコネクタキャップを外さず、自己融着テープを巻いて防水処理をおこなってください。

注意】電源送りコネクタ内部にはOリング(白色)があります。Oリングが外れた場合は、取り付け位置へマイナスドライバー等で奥まで押し込んだ後、コネクタ接続をおこなってください。



接続例



4. 電源の供給

全ての作業が完了したら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。